

2009年10月26日

『幸福実現党』 参議院補欠選挙の結果を受けて

本年度、神奈川および静岡県参議院補欠選挙におきまして、それぞれ「かとう文康」候補と「やない筆勝」候補を擁立致しました。

両名とも当選には届かなかったものの、神奈川県 24,793 票（得票率 1.2%）、静岡県 12,106 票（同 1.1%）を獲得し得たことは、夏の衆院選（神奈川県比例得票率 0.5%、静岡県 0.6%）に続き、立党直後の党として、またひとつ歩を進めることが出来たものと考えます。

また、私ども幸福実現党が発信しておりますメッセージは、日本の現在と将来にとり、保守の灯を絶やさないためにも、間違いなく必要不可欠であると自負致しております。

今回の選挙結果で、自民党の再生も容易ではないことが改めて確認された今、もし現状のまま民主党路線に流されていくなれば、わが国が更なる経済的困難と安全保障をはじめとした国難に直面してしまうのは明らかです。

幸福実現党は、今回の選挙戦を通して得た貴重な教訓を生かし、日本と世界の自由と繁栄のために、これからも国政への挑戦を重ね、前進し続けてゆく所存です。

今後とも、皆様のご支援、ご指導を賜りますことを、心からお願い申し上げます。

2009年10月26日

幸福実現党

党首 木村智重